

向坊隆記念国際人育成事業
「2023年世界原子力大学（WNU）夏季研修」参加
支援対象者募集要項

2022年10月11日
(一社)日本原子力産業協会

1. 目的

当協会は、元会長 向坊隆氏の遺功を後世に託すべく、原子力分野において、国際的な視野を持ち、国内外で活躍・貢献できる若手リーダーの育成に資する目的で、「向坊隆記念国際人育成事業」を2008年度より実施しています。

この事業の一環として、原子力研究開発に携わる日本の若手技術者、研究者および大学関係者（主に若手教員）の「世界原子力大学・夏季研修（WNU-SI）」参加を支援（主に参加費助成）しています。

この度、「2023年世界原子力大学・夏季研修」の参加募集が開始されたことから、本事業による同研修参加支援を希望される方を募集します。

2. 募集人数

4名程度（原則として、当協会会員企業・機関、大学関係。但し、大学関係者は1名に限る）

3. 助成額（1名あたり）

- ・過去に本事業の助成を受けたことのない企業・機関からの参加：研修参加費全額
- ・過去の助成金受領履歴 1～3回目の企業・機関からの参加：研修参加費の半額
- ・過去の助成金受領履歴 4回以上の企業・機関からの参加：研修参加費の1/4
- ・原子力学会を通じて申し込む大学関係者（若手教員）：研修参加費全額

※2023年の夏季研修参加費は17,000ポンドですが、WNA加盟機関職員の参加費は16,000ポンドとなります。

※参加費には、研修教材費、メンター費、宿泊費、食費、施設見学旅費、書籍（21世紀の原子力、原子力英語）費等が含まれます。VAT（付加価値税）は含まれておらず支払いは不要です。

開催地までの往復の旅費及び雑費は参加者各自でご負担ください。

4. 2023年WNU夏季研修の開催地・開催期間

開催地：大阪府（大阪市）、福井県（敦賀市他）、福島県（双葉郡）

開催期間：2023年6月25日（日）～7月28日（金）約5週間

5. 応募資格

・当協会会員企業・機関に所属する40歳以下の方で、WNUが求める実務経験3年以上、英語力等を有し、所属企業・機関の推薦を受けた方。

・大学等に所属する40歳以下の若手教員・研究者で、原子力に関連する3年以上の職務経験を有し、所属大学等の推薦を受け、(一社)日本原子力学会を通じて応募する方。

※研修はすべて英語で行われます。TOEIC730点またはTOEFL550点（PBT）相当以上の英語力を有することを証明する書類を添えてお申し込みください。

※WNUがジェンダーバランスを重視しているため女性の応募を歓迎します。

夏季研修参加募集（条件）の詳細は、世界原子力大学のホームページを参照ください。

<https://www.world-nuclear-university.org/programmes/summer-institute>

6. 応募方法・受付期間

- (1) 応募者は次の書類を提出してください。
 - ① 申請書：1部（添付：様式1）
 - ② 推薦書：1部（添付：様式2）
 - ③ TOEIC または TOEFL のスコアを証明する書類のコピー
- (2) 応募受付期間
2022年10月31日（月） 応募書類必着（郵送）
(但し、大学関係者は、10月24日（月）までに、（一社）日本原子力学会まで
ご応募ください。期間内必着です。)
- (3) 書類の送付先
 - i) 当協会会員企業・機関に所属する方
(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 鈴木／佐藤 行
住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F
TEL：(03)6256-9378 FAX：(03)-6256-9310
E-mail： wnu-si@jaif.or.jp
 - ii) 大学関係の方
(一社) 日本原子力学会 事務局 富田 行
住所：〒105-0004 東京都港区新橋 2-3-7 新橋第二中ビル 3F
TEL：(03)3508-1261 FAX：(03)3581-6128
E-mail： kikaku@aesj.or.jp

※ 募集要項、申請書は当協会の[ホームページ](#)からもご覧いただけます。

7. 支援者の決定と通知方法

当協会の向坊隆記念国際人育成事業運営委員会が審査し、委員長が決定します。
なお、大学関係者の応募者については、（一社）日本原子力学会による審査も行われます。審査の内容は、書類審査と英語力審査です。

- (1) 英語力審査：2022年11月
 - ① 文章試験
* 電子メール利用による実施。
 - ② 英語面接ならびに英語による応募者グループディスカッションの審査
* 会場は、当協会会議室を予定しております。
- (2) 支援者決定通知：2023年1月月中～下旬

※ 英語力審査の方法については、応募者にあらかじめご案内します。

※ 助成費用の支払い方法については、支援決定者にあらかじめご案内します。

8. ご注意：WNU 夏季研修への参加申し込み

当協会の支援の決定は、WNU 夏季研修受講者の採否決定ではありません。

WNU への参加申し込みは、2月28日（火）までに各自で行ってください。

(WNU に参加申し込み後、WNU が受講者の採否を決定します。)

9. 参加費用支援対象者へのお願い

- (1) 研修参加報告書の提出：
来年の夏季研修終了後、速やかに夏季研修修了書のコピーを提出してください。
また、1ヶ月以内に研修報告書（A4、2枚程度）を提出してください。
なお、研修報告書は当協会のホームページに掲載いたします。
過去の研修報告書は下記を参照ください。
https://www.jaif.or.jp/hr/wnu_si/
- (2) 研修報告会への出席と協力：
研修終了後に開催する研修報告会（9～10月開催予定）において、研修参加の感想、

同期生とのその後の交流、次年度参加者へのアドバイス等を報告してください。

(3) 研修前勉強会への出席と協力：

夏季研修の内容や研修参加の心構え等について先輩参加者や講師のお話を伺う研修前勉強会（来年 5 月開催予定）に出席ください。また、次回夏季研修参加者のため、再来年 5 月開催予定の勉強会に出席し経験談をお話してください。

(4) その他、当協会や原子力人材育成ネットワークの人材育成活動にご協力をお願いする場合がありますので、ご理解・ご協力のほどお願いします。（例：原子力エネルギーマネジメントスクールのサブ・メンター等）

10. その他

(1) 応募書類および審査について

- ① 応募書類は返却しません。応募書類は、審査の目的だけに使用します。
- ② 英語力審査のための電話代等および英語力審査会・報告会・勉強会等に出席のための交通費は支給しません。

(2) 渡航必要書類等について

- ① パスポート等渡航に必要な書類は、各自で手配してください。
- ② 研修期間中に生じた傷害、疾病等の事故について当協会は責任を負いません。

(3) 助成金の返還

参加者の責により夏季研修修了証を取得できなかった場合は、助成金の一部または全額を返還していただく場合があります。

11. 主なスケジュール

時 期	内 容
2022 年	
10 月 31 日（月）	支援対象者の募集終了 <u>（原子力学会募集終了：10 月 24 日（月））</u>
11 月中 （電子メールにて実施）	英語文章試験
11 月中 （当協会にて実施）	英語面接ならびに英語による応募者グループディスカッションの審査
12 月下旬	運営委員による応募者の書類審査
2023 年	
1 月中～下旬 （運営委員会での決定後）	運営委員会にて支援対象者の選考・決定 応募者への可否の連絡（取り急ぎ電話にて）
2 月 28 日（火）	WNU 事務局への応募締め切り （支援対象者自身での応募手続き）
4 月頃	助成金支払方法に関するご案内送付
5 月（当協会にて実施予定）	支援対象者・研修前勉強会
6 月 25 日（日）～7 月 28 日（金）	2023 年世界原子力大学・夏季研修の開催
9～10 月	支援対象者による報告会

ご応募をお待ちしております。

（本件担当）

（一社）日本原子力産業協会 人材育成部 鈴木、佐藤

住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F

TEL : (03)6256-9315 FAX : (03)6256-9310 E-mail : wnu-si@jaif.or.jp

以上